

私の探鳥地（56）（野鳥だより156号 2009年6月）

エルフィンロード（札幌市・北広島境界）

畑 正 輔

森の妖精エルフィンの名前が付けられた、厚別上野幌から北広島までのサイクリングロード（下図）が、雪解けから降雪時期までの私の探鳥地です。札幌市と北広島市の境界のこの場所は、市街地グリーンベルトとなっており、中には幾つかの散策路（遊歩道）があります。旧千歳線（JR）の線路跡地を整備したもので、所々に営農民家が点在するものの、大部分が自然林で残っており、並行して走る JR の騒音を除けば、深い森の中にいるような感覚を覚えます。そしてここは、鉄道の撮影スポットでもあり、時刻表を片手にカメラを構えている姿を見掛けます。

当初は、単なるサイクリングの為に、10年ほど前から暇を見つけては行っておりましたが、探鳥会入会を機会に、探鳥が目的になりました。ロード沿いを自転車で、数箇所の散策路内を徒歩で、朝8時頃から3時間程度探鳥するということがパターンとなっています（休日は、ランナー・自転車などで混雑するため遠慮しています）。上野幌側から入り、図中の水辺の広場までを往復していますが、季節ごとに主に森の鳥を堪能することが出来ます。そんなに珍しい鳥がいる訳ではありませんが、我が家から自転車で数分の距離なので格好の場所として、楽しんでおります。

（主な鳥たち）カラ類・キツツキ類・カッコウ・ツツドリ・レンジヤク類・キクイタダキ・ヤブサメ・ウグイス・センダイムシクイ・ノビタキ・ツグミ・クロツグミ・キビタキ・コサメピタキ・オオルリ・キバシリ・メジロ・ウソ・イカルなど。

一度だけ、朝帰り（？）のフタロウを目撃しました！蝦夷サンショウウオも毎年、産卵しています。アカゲラ・ゴジュウカラなどが、毎年数箇所で営巣しています。このロードの真ん中に、近年自転車の駅が新設され、駅常備のレンタサイクル（有料）で、楽しむ親子連れも多く見かけるようになりました。



